

ブルーベリーの育て方

ブルーベリーファームおかざき

<年間スケジュール>

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生育状況		落葉			開花		収穫			紅葉	落葉		
作業	施肥			↔					↔				
	植付け		↔							↔			
	剪定	↔											↔
	水やり	3日に1回		毎日			1日2回		毎日				

<育て方のポイント>

2種類の品種を植える

特にラビットアイでは2種類の品種を近くに植えることで受粉・実付きが確実に良くなります。

用土は水はけが良く、酸性のものを使う

水はけが悪いと根腐れの原因となり枯れやすくなります。基本的にはピートモスが配合されたブルーベリー用の土をお薦めします。また水をやる手間を惜しまなければ鉢栽培の方が水はけも良く育てやすいです。

水をこまめに与える

ブルーベリーは乾燥を嫌います。特に夏場の水切れは枯れる可能性が高くなります。上記の水やり回数を目安にたっぷり与えて下さい。

2年目以降はお酢を与えます。

ブルーベリーは最も酸性を好む植物です。植え付け時に入れたピートモスの酸性も2年目以降は効き目が落ちてきますので、週に一度を目安に10Lの水に10ccのお酢を混ぜて与えてください。酸性が維持できます。

肥料は必要ですが、与えすぎない

肥料は開花時と収穫後に与えて下さい。最近ではブルーベリー専用の肥料を販売していますのでお薦めします。

実の付きすぎに注意

ブルーベリーは苗木の時からたくさん花芽を付けます。これを放置すると必要以上に実をつけ、樹が弱ってしまいます。右の剪定方法を参考に、冬場に花芽を半分以上枝ごと落として下さい。

愛情を注げば美味しい
ブルーベリーが実ります。
楽しんでやって下さい。

